

費用内訳書

課長	係長	照査	設計

令和 8年度

設計年月 令和 8年 9月

工期 令和 9年 3月15日

作業名 除塵設備点検整備（日ノ岡取水池）

作業場所 京都市山科区日ノ岡堤谷町
3 2 番地 8

作業費金	円	作業価格	円
		消費税及び	
		地方消費税相当額	円

内 訳 書 （ 総 括 ）

(1 / 1)

作 業 名	除塵設備点検整備（日ノ岡取水池）							
費 目	工 種	種 別	単位	数 量	金 額	数量増減	金 額 増 減	摘 要
作業費								
	機械設備工							
		直接費	式	1				
		間接費	式	1				
		諸経費	式	1				
作業価格								
消費税及び 地方消費税 相当額			式	1				
作業費計								

内 訳 書

(1 / 3)

作業名	除塵設備点検整備（日ノ岡取水池）								
費目・種別	細 別	形状・寸法	単位	数 量	単 価	金 額	数量増減	金 額 増 減	摘 要
作業費									
直接費									
	自動除塵機用 サイクロ減速機	1.5kW×220V×60Hz 1/377	台	1					
	ベルトコンベア用部品費		式	1					
	小 計								(直接材料費)
	補助材料費		式	1					
	小 計								(補助材料費)
	計								[材料費]
	自動除塵機保守点検		式	1					

内 訳 書

(2 / 3)

作業名	除塵設備点検整備（日ノ岡取水池）								
費目・種別	細 別	形状・寸法	単位	数 量	単 価	金 額	数量増減	金 額 増 減	摘 要
	ベルトコンベア・ホッパー 保守点検		式	1					
	サイクロ減速機取替		式	1					
	計								[労務費]
	直接費計								直接費
間接費									
	産業廃棄物運搬・処分費		式	1					
	間接費計								間接費
計（請負原価）									
諸経費									

内 訳 書

(3 / 3)

作業名	除塵設備点検整備（日ノ岡取水池）								
費目・種別	細 別	形状・寸法	単位	数 量	単 価	金 額	数量増減	金 額 増 減	摘 要
	諸経費		式	1					
	諸経費計								諸経費
作業価格									
消費税及び 地方消費税 相当額			式	1					
作業費計									

除塵設備点検整備
(日ノ岡取水池)

特 記 仕 様 書

京 都 市 上 下 水 道 局

建設リサイクル法	
☐ 適用	☒ 適用外

1 共通事項

本特記仕様書に記載のない事項については、令和7年12月版の水道部施設課作業一般仕様書（委託）による。

なお、作業一般仕様書は水道部施設課で配布する。

2 作業概要

本作業は、日ノ岡取水池除塵設備の機能を十分に発揮させ、取水施設の維持管理が円滑に行えるように除塵設備の点検整備及び部品交換を行うものである。

3 作業場所

京都市山科区日ノ岡堤谷町32番地8 日ノ岡取水池

4 完成期限

令和 9年 3月 15日 とする。

5 設備概要

(1) 日ノ岡除塵機

型 式	レーキ付ダブルチェーン式自動除塵機	
主要機器寸法	機幅 2,700 mm×機長 9,220.2 mm	
掻 揚 速 度	4 m/min	
レーキ取付ピッチ	3,352.8 mm (22リンク毎)	
レーキ取付数	6 個 (1基当り)	
掻揚用チェーン	バッシュローラーチェーン	JAC6205S-PJ (ステンレス製) P=152.4 mm
駆動用チェーン	ローラーチェーン	JIS120 P=38.10 mm
掻揚用スプロケットホイール	歯数 11	ピッチ円直径 540.90 mm
駆動用スプロケットホイール	減速機側 歯数 21	ピッチ円直径 255.63 mm
	反減速機側 歯数 41	ピッチ円直径 497.72 mm
駆 動 装 置	電動機直結形サイクロ減速機	
減 速 機 型 式	CHHM2-6170DB-TL (1・3号機) CHHM2-6170DB-EPTL-377 (2・4号)	
	減速比 $i=1/377$ 出力軸トルク $T=2,300\text{ N}\cdot\text{m}$	
電 動 機	1.5 kW×4P×220V×60Hz B種 全閉外扇屋外型	
安 全 装 置	トルクリミッター 設定値 $T=220\text{ kgf}\cdot\text{m}$	
製 造 者	(株)荏原製作所	
製 造 年 月	1996年製	
設 置 数	4基	
主 要 部 材 質	主軸	S45C
	フレーム 陸上部	SS400
	接水部	SUS304
	スクリーンバー	SUS304
	掻揚用スプロケットホイール	SCS2
	駆動用スプロケットホイール	FCD600
	機械カバー・エプロン	SS400
	レーキ	SS400・SUS304・SUS403・BC3
	ワイパー	SS400・SPG・ゴム

(2) ベルトコンベア

型 式	水平トラフ型ベルトコンベア (3ローラー 20°)
機 器 寸 法	機幅 920 mm × 機長 16,000 mm
ベ ル ト	幅 600 mm ・ 3 P (耐候耐油性ゴム)

搬 送 能 力	43.2 m ³ /hr ・ベルト速度 30m/min
駆 動 方 式	サイクロモータープーリー方式
型 式	CPM2-4145
電 動 機	1.5kw×4p×220V×60Hz
プ ー リ ー	ヘッド φ 384mm × L 650mm (ゴムライニング付) テール φ 352mm × L 680mm
ロ ー ラ ー	φ 95 塩ビライニング鋼管 (キャリヤ・リターン共)
緊 張 方 法	テークアップユニット方式
ク リ ー ナ ー	ヘッド部 ベルトクリーナーNVC-600ZⅡ テール部 内面V型ベルトクリーナー
横引駆動装置	サイクロ減速機 (ブレーキ付)
減 速 機 型 式	CNHM1-4115DB
電 動 機	0.75kw×4P×220V×60Hz
製 造 者	株荏原製作所
製 造 年 月	1996年製
設 置 台 数	1 基
主 要 部 材 質	フレーム・脚・スカート SS400 受け皿 SUS304

(3) ホッパー

型 式	角型ダブルカットゲート排出式 (電動昇降式)
有 効 容 量	3m ³
寸 法	上部 1,400mm × 1,600mm 下部 1,000mm × 1,600mm 深さ 1,920mm
開 閉 装 置	パワーシリンダー (トルクリミッター付) LPTC2000L6L
電 源	0.75kw×220V×4p×60Hz
昇降用駆動装置	電動機直結型サイクロ減速機 (トルクリミッター付)
減 速 機 型 式	CHHM5-4215DA-TL
電 動 機	3.7kw×220V×4P×60Hz
製 造 者	株荏原製作所
製 造 年 月	1996年製
設 置 台 数	1 基
主 要 部 材 質	本体・架台 SS400 漏れ皿 SS400・SGP

6 作業内容

(1) 点検整備

点検整備内容は下記の事項とする。

なお、下記の項目に明記されていない事項でも、当然必要と思われる箇所については、点検整備を行うこと。

ア 除塵機 (4基)

- (ア) 上部ガイドの点検 (変形・摩耗・損傷) 及び調整
- (イ) ローラーチェーン・主務チェーンの点検 (変形・摩耗・損傷) 及び給油
- (ウ) レーキ及びレーキローラーの点検 (腐食・損傷・変形) 及び爪調整
- (エ) ホイールの点検 (変形・摩耗・損傷)
- (オ) スクレーパー及びスカートの点検 (腐食・損傷・変形)
- (カ) 運転状態の確認 (電流・絶縁抵抗・異音・回転状態)

(キ) 全体の目視点検、清掃

イ ベルトコンベア

- (ア) サイクロモータープーリーの点検調整（電流・振動・異音・ライニングゴムの摩耗）
- (イ) テールプーリー・テークアップユニットの点検（回転状態・異音・腐食）
- (ウ) ローラー（キャリア・リターン）の点検（摩耗・回転状態・異音・腐食）
- (エ) 蛇行検知装置・引き綱スイッチの動作確認・表示確認
- (オ) スクレーパー（ヘッド・内面）の点検（変形・異音・ゴムの摩耗・動作確認）
- (カ) スカート・フレームの点検（腐食・変形・ゴムの摩耗）
- (キ) 駆動用スプロケット（駆動側・反駆動側）の点検（変形・摩耗・動作確認）
- (ク) 横引き装置レールの点検（変形・車輪の回転状態・摩耗・異音）
- (ケ) リミットスイッチの動作確認・表示確認

ウ ホッパー

- (ア) 開閉装置の点検（開閉時の電流・振動・異音）
- (イ) 昇降装置の点検（開閉時の電流・振動・異音）
- (ウ) チェーン（駆動用・昇降用）の点検（変形・異音・張り調整）
- (エ) ホイール（駆動側・反駆動側）の点検（変形・摩耗・動作確認）
- (オ) 昇降用レールの点検（変形・車輪の回転状態・摩耗・異音）
- (カ) トルクリミッター（安全装置）の動作確認・表示確認
- (キ) ゲート・ケーシングの点検（腐食・変形・摩耗）
- (ク) 吊り上げ金具の点検（腐食・変形・摩耗）
- (ケ) 架台・歩廊・手摺りの点検（腐食・変形・摩耗）
- (コ) リミットスイッチ（開閉・昇降・過昇降）の動作確認・表示確認

エ 共通事項

- (ア) 設備全体の外観点検
- (イ) 作業による剥離した塗装部の補修塗装
- (ウ) 調整が必要な箇所の調整・不具合箇所の軽易な修理
- (エ) その他、製作者の点検要領による必要な項目

オ 現場操作盤

- (ア) 操作盤内の清掃・乾燥状態
- (イ) 各表示灯の球切れ確認及び交換
- (ウ) 各スイッチの作動確認
- (エ) 各接続端子の緩み・腐食の確認
- (オ) その他、必要事項の点検

(2) 除塵機2号用サイクロ減速機を取替を行うこと。

取替部品

自動除塵機用サイクロ減速機 1. 5 kW×220 V×60 Hz 1/377 1台

(3) ベルトコンベア用予備品として、下記を納入すること。

塩ビ巻キャリアローラー	φ95	ベルト幅600mm	3本
塩ビ巻リターンローラー	φ95	ベルト幅600mm	2本
塩ビ巻サイドローラー	φ80		3本

7 適用法令

整備及び各作業に当たっては本仕様書によるほか、次の法令規格に準拠して行うこと。

- (1) 日本産業規格（J I S）
- (2) ダム、堰施設技術基準（ダム、堰施設技術協会）
- (3) 水門鉄管技術基準（水門鉄管技術協会）
- (4) 電気設備技術基準（経済産業省令）
- (5) 内線規定（電気技術基準調査委員会 編）
- (6) 有線電気通信法及び電気設備に関する技術基準
- (7) その他関係法規

8 提出書類

- (1) 提出書類一覧用としてパイプ式ファイル（とじ厚30mm）に表紙及び背表紙を貼付け（様式は初回打合せで指示）したものを1部提出すること。
- (2) 作業開始までに監督員と事前に協議したうえで、作業開始の3週間前までに作業計画書を提出して承諾を受けること。また作業日報の提出方法も協議時に確認し、計画書に記載すること。
- (3) 完成図書は両開きのパイプ式ファイル（A4）に見やすく整理して原則として1部提出すること。

9 その他

- (1) 点検整備の開始に当たっては、事前に監督員と綿密な打合わせを行うとともに監督員の指示に従うこと。
なお、本点検整備は原則として取水池の停水期間中に行うものとする。また、取水池浚渫作業にあわせ水没部分の確認を行うこと。
- (2) 点検整備終了後は、各データ、資料、図面等を取りまとめて報告書を作成し提出すること。
- (3) 点検整備に必要な測定器具、材料及び工具類は全て受注者により準備し使用すること。
また、点検の結果、不良部品の取替えが必要なものについては、監督員と協議のうえ同一部品（局支給）にて取り替えることとし、消耗品等の低廉な部品については、受注者の負担により取り替えること。
なお、予備品を使用した場合は、報告書に明記すること。
- (4) 点検整備中に異常箇所が発見された場合、または寿命等で部品の取替えが必要と思われる場合には、ただちに監督員と協議のうえ、適切な処置を施すこと。
- (5) 点検整備完了後に生じた障害であっても、明らかに受注者の不備に起因すると認められるものについては、無償修理または取替えの責任を負うものとする。
- (6) 本作業で発生した撤去品等は、関係法令を遵守し、適正に処分すること。
- (7) 作業終了後、後片付け及び清掃を十分に行うこと。